

令和 7 年 4 月 22 日

沖縄県知事 玉城康裕 殿

一般社団法人 北部地区薬剤師会
会 長 浅 沼 健 一公益社団法人北部地区医師会
会 長 石 川 清 和北部市町村会
会 長 當 眞 淳

公立沖縄北部医療センターの門前薬局について（要請）

公立沖縄北部医療センターの整備については、北部地域全体の基幹病院としての役割を果たすべく、順調に進捗しているものと承知しております。

一方、広範な北部圏域において、無薬局地域や薬局へのアクセスが困難な地域から医療センターを利用する住民の利便性の為、現実として門前での立地の薬局が必要になるものと認識しておりますが、そのあり方としましては、医薬分業の理念により構造的・機能的・経済的な独立性を担保しながら、北部地域における基幹的・公益的な役割を担う薬局であるべきものと考えております。

現在、北部地区薬剤師会が、北部地区医師会病院の門前に北部地区薬剤師会会営薬局を構え、その収入を原資として北部地域における公益的な事業や地域連携活動を行っていますが、今後、公立沖縄北部医療センターが開院し、北部地区医師会病院が閉院となった場合、活動原資が途絶え、公益的な事業継続が極めて困難にならざるを得ないところです。

つきましては、下記のとおり要請しますので、何卒御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 医薬品備蓄センター事業などの公益的な事業を引き続き実施するため、公立沖縄北部医療センターの門前薬局として、北部地区薬剤師会会営薬局が優先的に移転できるよう、県有地の売却を行うこと

